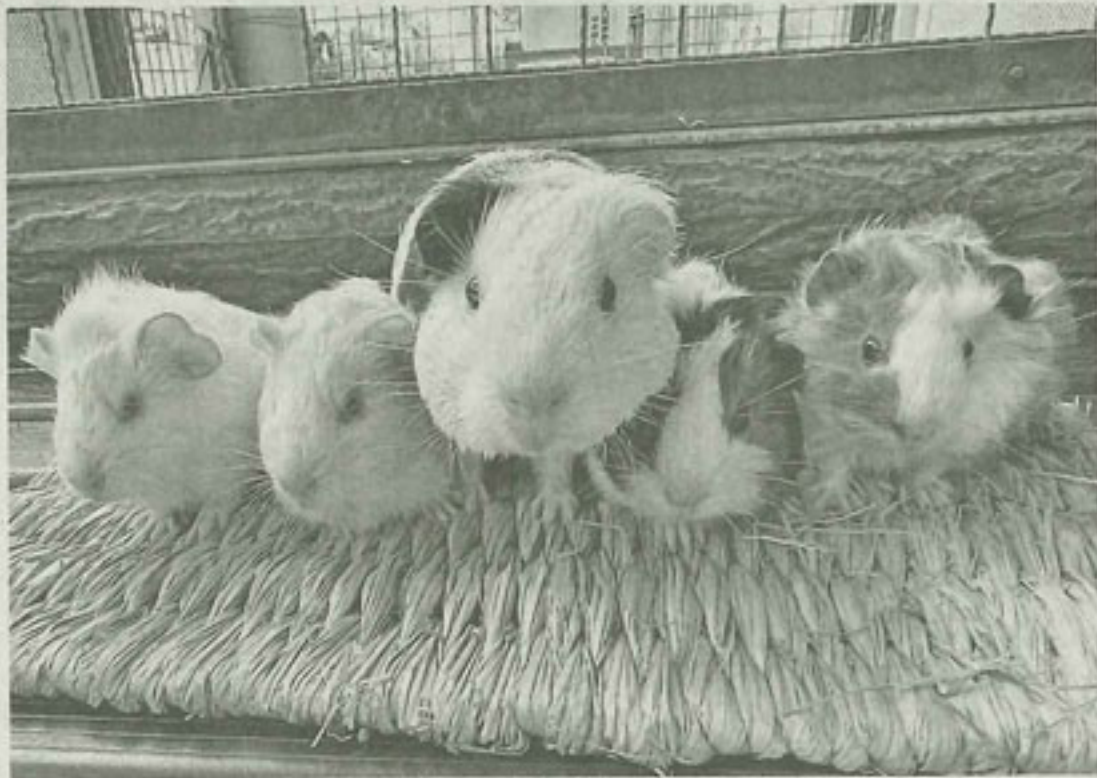


新しい仲間が増えました



モルモットの母親（中央）と6月に生まれた赤ちゃん
（須坂市動物園提供）

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



モルモット

6月に8匹のモルモットの赤ちゃんが誕生しました。2カ月が経過し、生まれた子供たちはすくすく成長中。元気があり過ぎるのか、母親に怒られることもしばしばですが、仲良く暮らしています。

モルモットの赤ちゃんは成長が早く生後10日ほどで大人のモルモットと同じご飯が食べられるようになり

ます。妊娠期間は約2カ月と長く、1度の出産で2〜4頭を産みます。そのため赤ちゃんは、手のひらサイズ（約100g）で、毛と歯もしっかり生えていて、目も明いている状態で生まれてきます。

実はモルモットには幼少期ならではのかわいらしい行動があります。「ポップコーンジャンプ」といって、うれしい時や興奮している時などに体をひねるようにしてジャンプします。その動きがまるでポップコーンが弾けたように見えることから、このように呼ばれています。

赤ちゃんたちにはまだ愛称がありませんが、愛称募集を予定しています。ぜひ会いに来てください！

（飼育ふれあい係 勝崎真綾）